

静岡赤十字病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

承認番号 研究課題名	NO 2020-48 子宮頸部円錐切除後妊娠における早産予測因子の解明
当院の実施責任者研究 及び職名	産婦人科 部長 根本泰子
他の研究機関および 各施設の研究責任者	慶應義塾大学産婦人科 助教 春日義史（研究代表者） その他、慶應義塾大学産婦人科関連施設病院
研究期間（西暦）	2020年12月1日から2024年3月31日
研究の目的	慶應義塾大学産婦人科関連施設病院（計 25 施設）で連携し、子宮頸部円錐切除後妊娠症例を蓄積し、データを解析することで円錐切除後妊娠における早産リスク因子を明らかにし、早産予防策構築の足がかりにする。
研究の内容	共同研究機関は対象症例の「匿名化された」データを主機関である慶應義塾大学医学部産婦人科学教室に提供する。情報提供内容は以下のとおりである。 母体背景（分娩時年齢、非妊娠時 BMI、妊娠中体重増加、分娩回数など）、分娩週数、周産期合併症の有無、子宮頸部円錐切除後妊娠が早産になる原因、子宮頸管縫縮術の有無、前期破水時の CRP 値、膈分泌物培養検査結果。 慶應義塾大学医学部産婦人科学教室ではこれらのデータ管理、解析を行い、円錐切除後妊娠の早産原因を明らかにする。
個人情報の取扱い	各施設（当院）において匿名化されたデータのみを研究代表者（慶應義塾大学医学部産婦人科学教室）に提供する。各施設では倫理委員会診査を行った上で個人情報保護規定遵守のもと個人情報管理には最大限の配慮をして行う。

問い合わせ先
(拒否等受付窓口)

【研究担当者】

所属：静岡赤十字病院 産婦人科

氏名：根本泰子

住所：静岡県静岡市葵区追手町 8-2

電話：054-254-4311